

参考資料

- 1 後援会入会率
- 2 学習・実験等設備充実助成金執行一覧（令和元年度）
〃 使用予定（令和2年度）
- 3 令和元年度マレーシア英語研修報告
- 4 学科別の主な就職先一覧と進路別比率
- 5 大学院進学先一覧
- 6 令和2年3月末内定状況一覧
- 7 令和2年度富山大学インターンシップ
- 8 授業料免除、奨学金制度
- 9 教務に関するQ&A

令和2年度 後援会入会率

(R02/6/1現在)

H29入生	学 科	在籍数	未入会者	入会者	加入率%
	数学	51	12	39	76.5%
	物理	38	9	29	76.3%
	化学	31	7	24	77.4%
	生物	37	11	26	70.3%
	地球	40	13	27	67.5%
	生物圏	32	8	24	75.0%
	合計	229	60	169	73.8%

H30入生	学 科	在籍数	未入会者	入会者	加入率%
	数学	49	12	37	75.5%
	物理	41	5	36	87.8%
	化学	38	3	35	92.1%
	生物	37	6	31	83.8%
	生物圏	32	7	25	78.1%
	合計	197	33	164	83.2%

R01入生	学 科	在籍数	未入会者	入会者	加入率%
	数学	50	10	40	80.0%
	物理	41	14	28	68.3%
	化学	39	6	33	84.6%
	生物	38	11	27	71.1%
	生物圏	31	3	28	90.3%
	合計	199	44	156	78.4%

R02入生	学 科	在籍数	未入会者	入会者	加入率%
	数学	51	23	28	54.9%
	物理	43	19	24	55.8%
	化学	38	12	26	68.4%
	生物	37	16	21	56.8%
	生物圏	30	16	14	46.7%
	合計	199	86	113	56.8%

※在籍者数には加入案内の発送できない外国人留学生を除く

参考資料 2 - 1

令和元年度 学習・実験等設備充実助成金執行一覧

支出合計 2,397,617 円

(年間助成額 @36万円×5学科=180万円、@18万円×1学科=18万円)

(数学科)

(単位：円)

予算配分額	951,703
前年度繰越金	591,703
令和元年度助成金	360,000

品名・件名	メーカー名・規格等	契約済額
非常勤講師給与		341,695
非常勤講師旅費		15,120
ゼロックス使用料		2,845
支出 計		359,660

残高 592,043

(物理学科)

予算配分額	437,975
前年度繰越金	77,975
令和元年度助成金	360,000

品名・件名	メーカー名・規格等	契約済額
ステンレスデュワー瓶	アズワン 5-240-12 D-1001	9,612
ラボラトリージャッキ	アズワン 1-4642-11 150×150	7,938
電子天秤(self-H)	アズワン 1-5426-12 IB-300H	62,480
スタンド	アズワン 1-7490-01 ST-U	22,440
ジャッキ	アズワン 6-448-04 150×180mmノブ式	8,756
5.5桁デュアルディスプレイUSBマルチメーター	keithley 2110-100	85,000
支出 計		196,226

残高 241,749

(化学科)

予算配分額	1,279,999
前年度繰越金	919,999
令和元年度助成金	360,000

品名・件名	メーカー名・規格等	契約済額
蒸留水装置用前処理カートリッジ	ヤマト科学 PWF-1 253099	22,264
製氷機	ホシザキ(株) FM-120K (フレークアイスメーカー)	447,920
ドレインパン	ホシザキ(株) FM-130K W640×D640×H30mm	27,500
支出 計		497,684

残高 782,315

(生物学科)

予算配分額	370,683
前年度繰越金	10,683
令和元年度助成金	360,000

品名・件名	メーカー名・規格等	契約済額
大型バス借上げ	基礎生物学セミナー学外研修	71,280
富山市ファミリーパーク入園料	生物学科1年生20名分	10,000
カバーガラス	松浪硝子工業 C024501 24×50mm 200枚	3,520
スライドガラス	松浪硝子工業 S011110 白、縁磨No1 100枚	2,079
プレパラート封入剤	DAI マウントクイック DM-01 12×30ml	7,018
ウシガエル(実習用)	ウシガエル(中) 送料込	30,120
キンギョ(実習用)	金魚生体 出目金	7,754
ティーチングアシスタント給与		100,204
支出 計		231,975
残高		138,708

(地球科学科)

予算配分額	566,406
前年度繰越金	386,406
令和元年度助成金	180,000

品名・件名	メーカー名・規格等	契約済額
水銀系廃棄物処理一式	水銀系廃棄物処理一式	2,106
学生居室の環境整備	引違窓 2枚建 固定網戸(1枚)/4枚建 固定網戸(2枚)	321,200
非常勤講師給与		166,326
非常勤講師旅費		67,580
支出 計		557,212
残高		9,194

(生物圏環境科学科)

予算配分額	1,486,914
前年度繰越金	1,126,914
令和元年度助成金	360,000

品名・件名	メーカー名・規格等	契約済額
ロッカーの合鍵	コクヨ K757 K782 K652 K759 E413 H646	6,480
ステンレスふるい	アズワン 5-3290-25	24,450
筆	ナムラ 別製点付人印	21,420
安全ピペッター	三商 94-0787 緑 50ml	42,750
分液ロートスキーブ型	アズワン 2-9603-02 PTFEコック付 100mL	46,440
サイトライナー保護メガネ	Fisherbran No.19-130-2096	24,414
サイトライナー保護メガネ	Fisherbran No.19-130-2096	13,146
ピンセットSA(耐酸鋼)製	MEISTER No.0 0-SA(アズワン2-8028-01)	120,960
小型超低温槽	日本フリーザー マイバイオVT-208HC	254,800
支出 計		554,860
残高		932,054

学習・実験等設備充実助成金使用予定等

【数学科】

数学科学生の学習環境を維持するため、以下のとおり後援会からの助成金を使用します。

- ・非常勤講師給与及び旅費（確率論、線形代数学） 373,440 円

数学科3年生向けの確率論の授業を担当している非常勤講師の給与及び旅費に使用します。

また、線形代数学の授業を担当している非常勤講師の給与及び旅費に使用します。

（数学科1年生の線形代数学の授業は、数学科独自の専門性の高い授業を展開しています。そのため、理学部の他学科学生向けの基礎的な線形代数学の授業から分離して授業を行っており、他学科学生向けの線形代数学の授業は非常勤講師を充てています。）

- ・ゼロックス使用料 5,000 円
- ・予備費 21,560 円

【物理学科】

- ・クリエーションルームでの学生の学習環境の整備
- ・学生実験の高額な装置の更新

これまでの高額なもの例

H20-24	波長可変半導体レーザーシステム（実験C）	約 520,000 円
H20	ロックインアンプ（実験B）	240,000 円
H26	高周波測定実験システム（実験C）	約 230,000 円
H29	LabView（学生実験用実験装置制御ソフト）	約 200,000 円
	デジタルマルチメーター（実験B）	約 160,000 円
H30	KAGRA 見学ツアー	約 100,000 円
	光回折実験システム（実験B）	約 120,000 円
R 1	磁気天秤システム（実験B）	約 200,000 円

令和2年度は、実験A：電子回路学習用実験キット約 120,000 円、実験C：光検出器約 90,000 円を使わせていただく予定にしています。

【化学科】

化学科では、後援会からの助成金を3年次の学生実験の設備更新や実験器具の補充などに充当させていただいています。化学実験に用いる装置等の更新や受講人数分の実験器具の購入には、大きな予算が必要ですので、化学科では1、2年間の助成金を計画的に執行しています。

昨年度は、製氷機の更新（約 480,000 円）と蒸留水製造装置用のカートリッジ（約 20,000 円）の購入を行いました。本年度は、物理化学実験の実験器具の更新（デジタルマルチメーター2台やサーミスターなど約 150,000 円）、およびティーチングアシスタント経費（約 50,000 円）に充てることを予定しています。

【生物学科】

学部学生の教育活動支援経費として、お預かりした後援会助成金を運用しています。具体的には、例年は1年生の必修科目「生物学基礎セミナー」の学外施設（富山市科学博物館、富山市ファミリーパーク、富山県中央植物園、魚津水族館）の移動費・利用料、同授業の学生ティーチングアシスタント（TA）経費、2・3年生の必修科目「生体構造学実験」・「生体制御学実験」の消耗品費、同授業の設備維持費（光学顕微鏡の補修費・更新費）として支出しております。年度によっては、光学顕微鏡の補修や新機種への更新で多額の経費を支出せざるを得ない場合もありますので、不足分を学科配分教員校費より支出する場合や年度を越えた繰り越しを行う場合があります。今年度は新型コロナの影響で、「生物学基礎セミナー」の学外実習が中止となった一方で、オンラインでの授業や実習を充実するための学生TA雇用経費の増加が見込まれたため、前者の経費を後者に割り当てる予算を組みました。

令和2年度支出予定

- ・基礎生物学セミナー（1年生必修授業）学生ティーチングアシスタント経費 110,000 円
- ・オンライン授業・実習充実（クラス分け等含む）のための学生ティーチングアシスタント経費（新型コロナ対応） 177,000 円
- ・生体構造学実験・生体制御学実験（2・3年生必修授業）実験消耗品費 30,000 円
- ・同授業 顕微鏡補修および更新費 83,000 円
- 計 400,000 円

【地球科学科】

地球科学科では、令和2年度の支出を次のとおり予定しています。

- ・新型コロナウイルス感染症対策 50,000 円
- ・学生の学習環境の整備 50,000 円
- ・ゼロックス使用料 9,000 円

【生物圏環境科学科】

学習・実験設備などの充実に充当するという目的に沿って、支出しています。

学生実験で使用する機器の故障や耐用年数の超過に伴う購入や整備が急に必要になる場合も想定され、更に受講人数分の実験機材を更新するため、時には1、2年間の助成金支出額を節約して、まとめて執行することもあります。（H21年度に顕微鏡5台、H26年度に電子天秤3台、R1年度に小型超低温槽1台など）

令和2年度の主な執行予定

- | | |
|----------------|-----------|
| ・安全ビベッター（40ケ） | 60,000 円 |
| ・野帳（40冊） | 20,000 円 |
| ・保護メガネ（35ケ） | 30,000 円 |
| ・実験ノート（40冊） | 50,000 円 |
| ・レーザーポインター（1ケ） | 30,000 円 |
| ・実験用グローブ | 10,000 円 |
| ・光学顕微鏡修理 | 100,000 円 |

令和元年度マレーシア英語研修報告

◆はじめに

理学部長 若杉達也

理学部では、グローバル化の重要性の高まりに対応するために、平成19年に米国のマレー州立大学（Murray State University）で実施して以来、海外科学英語研修を継続し、平成26年度からは、マレーシア国のトゥンク・アブドゥル・ラーマン大学（UTAR: Universiti Tunku Abdul Rahman）における研修制度をスタートさせました。理学部後援会からの支援も受け、2週間におよぶ海外留学プログラムを、旅費・滞在費・授業料を含め20万円弱の自己負担で実現する画期的なものとなっており、今回も、理、工、経済、都市デザインの各学部から16名の参加者がいました。

現地では、英語の授業や文化体験学習が設けられており、体験学習的なアクティビティーやプレゼンテーションを含めた授業のほか様々な経験ができ、さらにオプション日程としてモナシュ大学での最先端の生命科学研究に触れることができましたようです。このような海外での英語学習や体験を通して、英語のコミュニケーション能力の向上だけではなく、海外の状況を肌で感じて視野を広げることができたものと思います。

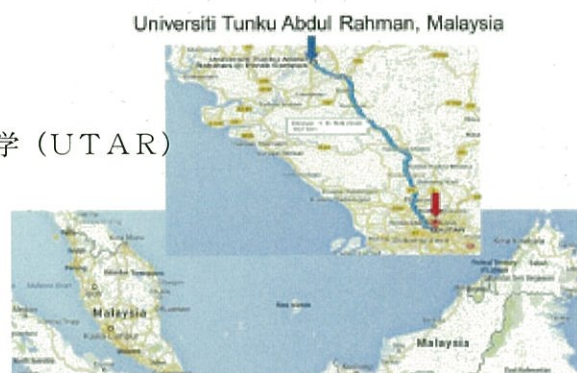
◆研修先

- I. マレーシア国トゥンク・アブドゥル・ラーマン大学（UTAR）
- II. マレーシアモナッシュ大学（オプション日程）

◆期間・日程

令和元年8月12日(月)～8月25日(日)14日間

☆オプション日程参加者：～8月28日(水)17日間



8/12(月)	富山空港→羽田空港→クアラルンプール国際空港へ	
8/13(火)	クアラルンプール国際空港着→トゥンク・アブドゥル・ラーマン大学宿舎	
8/13(火) ～8/23(金)	トゥンク・アブドゥル・ラーマン大学で語学研修	
8/24(土)	トゥンク・アブドゥル・ラーマン大学→クアラルンプール観光等・クアラルンプール空港直結のホテルに宿泊	
8/25(日)	この日の早朝、オプション参加学生と帰国する学生で別行動	
	帰国する学生 クアラルンプール国際空港→成田空港→羽田空港→富山空港	オプション参加学生 空港ホテル→サンウェイ地区観光→サンウェイ地区のホテル宿泊
8/26(月)		サンウェイ地区ホテル→モナシュ大学にて研修→サンウェイ地区のホテル宿泊
8/27(火)		サンウェイ地区ホテル→サンウェイ地区観光→空港直結のホテルに宿泊
8/28(水)		クアラルンプール国際空港→成田空港→羽田空港→富山空港

◆参加者の感想（一部抜粋）

【理学部生物学科1年】

この語学研修での個人での目的は大きく分けて二つありました。1つ目は実際に英語が日常的に使われている環境に身を置き、自らの英語能力を向上させること。2つ目はマレーシアの文化を存分に体験することです。日本で英語の学習をしていた時、自分は余り発音に関しては重視しておらず、「多くの単語を覚えておけば現地でも困らないだろう。」といった考えで勉強していました。それは間違いであり、やはり相手に伝えるとなると発音はとても大事なものだ、現地に行って再認識しました。

また、もう1つ精神面で大事なことを学びました。それは「話そうとする意思」です。

たとえ英語の言葉で伝わらなかったとしても身振り手振りでコミュニケーションはとることができ、そして自分がわからなかった英語を確認することが出来る。とにかく話さないことには向上はありえないのだと再認識しました。

このマレーシア英語研修で自分の目的に関してはとても満足の内容になったと感じました。もし来年以降もこの研修が実施されるのなら是非多くの人に参加して欲しいと思います。



【理学部生物学科1年】

私は約2週間のマレーシア英語研修で、日本では触れることの出来ない様々な文化に触れることが出来ました。マレーシアは日本とは違い多民族国家であり、料理も多種多様でした。主にマレー系、中国系、インド系が多いのですが、それらが融合して生まれたものなどもあり日本との違いを感じ取ることが出来ました。普段と違うことであふれていましたが貴重な体験をすることができてよかったです。この2週間で学んだことや直接受けた刺激をこれからの自分の英語学習のモチベーションにつなげていきたいと思います。



【理学部生物学科1年】

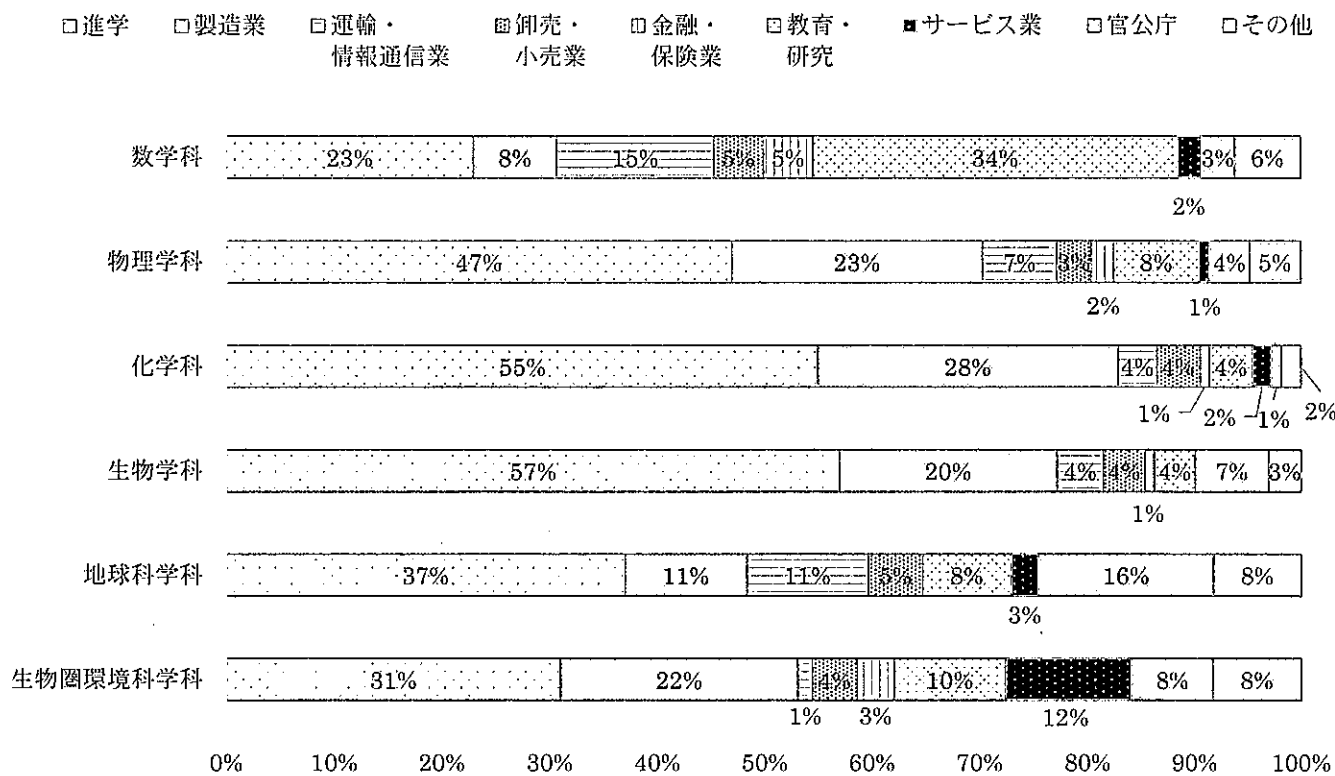
この2週間は私の大学生活、そして人生においてとても貴重な経験となりました。不安も留学が始まってすぐに無くなりむしろもっと滞在期間を延ばしても構わないと思いました。確かに自身が持つ英語スキルでまともな留学ができるのかと不安になると思います。しかし、少しでも海外への関心があるのなら絶対に参加することをお勧めします。英語に囲まれた生活、つまり、生活するためにいやでも自分から英語で会話をしようとし、その結果、必要な英単語やコミュニケーション技術が自ずと身につきます。

私も今度は大学に頼らず自身が行きたい国に行き行って更なる見聞を広め、英語以外の言語にも触れていこうと思いました。



富山大学理学部進路状況(平成 29 年～令和元年度)

◆学科別の進路別比率



◆富山大学大学院以外の主な大学院進学先

- ・北海道大学大学院
- ・東北大学大学院
- ・筑波大学大学院
- ・金沢大学大学院
- ・名古屋大学大学院
- ・京都大学大学院
- ・大阪大学大学院
- ・三重大学大学院

◆学科別の主な就職先

数学科

〈学部卒業者の主な就職先〉 (就職 77% 進学 23%)

(株) スギノマシン／三協立山 (株) ／(株) NTTデータ・フィナンシャル・ソリューションズ／
(株) インテック／(株) 北陸銀行／(株) 福井銀行／高校教員／中学校教員／金融庁／岐阜県警察

〈大学院修了者の主な就職先〉

(株) 日立ソリューションズ／損害保険料率算出機構／中学校教員／高校教員／
国立大学法人富山大学／氷見市役所

物理学科

〈学部卒業者の主な就職先〉 (就職 53% 進学 47%)

YKK AP (株) / ダイヤテックス (株) / NKK スイッチズ (株) / (株) マキタ /
シーケー金属 (株) / (株) TOKAI グループ / 三菱電機メカトロニクスソフトウェア (株) /
中学校教員 / 高校教員 / 原子力規制庁

〈大学院修了者の主な就職先〉

(株) 日立製作所 / 東芝デベロップメントエンジニアリング (株) / (株) 小松製作所 / 三菱電機エンジニアリング (株) / (株) インテック / 高校教員

化学科

〈学部卒業者の主な就職先〉 (就職 45% 進学 55%)

日東メディック (株) / NTN (株) / 第一薬品工業 (株) / 北陸コカ・コーラボトリング (株) /
(株) 富山富士通 / 高校教員 / (株) マイナビ / 日本郵政グループ / 豊川市役所

〈大学院修了者の主な就職先〉

アステラス製薬 (株) / 日本新薬株式会社 / 協和ファーマケミカル / 中学校教員 / 高校教員 /
イーピーエス (株)

生物学科

〈学部卒業者の主な就職先〉 (就職 43% 進学 57%)

東亜薬品工業 (株) / (株) 富士薬品 / 日東メディック (株) / 日本電産テクノモータ (株) / 株式会社富士
通北陸システムズ / (株) LIXIL ビバ / 中学校教員 / 大阪入国管理局 / 厚生労働省労働基準監督署
/ 富山県庁

〈大学院修了者の主な就職先〉

(株) クレハ / (株) 資生堂 / 佐藤製薬 (株) / 東洋紡 (株) / 中学校教員 / 長野県庁

地球科学科

〈学部卒業者の主な就職先〉 (就職 63% 進学 37%)

〈大学院修了者の主な就職先〉

(株) サンコーシャ / (株) 中電シーティーアイ / 一般財団法人日本気象協会 / 高校教員 / 気象庁 /
応用地質 (株)

生物圏環境科学科

〈学部卒業者の主な就職先〉 (就職 69% 進学 31%)

YKK (株) / (株) リッチェル / (株) 廣貫堂 / メタウォーター (株) / サトーホールディングス (株) /
中学校教員 / 富山県庁 / 上田市役所 / 国土防災技術 (株) / ヤンマーグリーンシステム (株)

〈大学院修了者の主な就職先〉

セーレン (株) / メタウォーター (株) / (株) 横浜八景島 / 新潟県庁 / 国立研究開発法人森林研究・整備
機構森林整備センター / J-POWER (電源開発 (株))

大学院進学先一覧

・()内数字は女子を内数で示す。

平成29年度

	数学		物理		化学		生物		地球		生物圏		計	
富山大学大学院理工学教育部	6		12		22	(3)	20	(5)	12	(4)	9	(2)	81	(14)
北海道大学大学院環境科学院									1				1	
東北大学大学院理学研究科	1												1	
筑波大学大学院数理物質科学研究科	1												1	
名古屋大学大学院環境学研究科									1				1	
名古屋大学大学院多元数理科学研究科	2								1				3	
名古屋大学大学院			1						1	(1)			2	(1)
三重大学大学院生物資源学研究科											1		1	
三重大学大学院											1		1	
京都大学大学院理学研究科									1	(1)			1	(1)
大阪大学大学院理学研究科			1										1	
大阪大学大学院			2		1	(1)							3	(1)
奈良先端科学技術大学院大学					1	(1)							1	(1)
キングモンクット工科大学大学院(タイ)							1						1	
合 計	10		16		24	(5)	21	(5)	17	(6)	11	(2)	99	(18)

平成30年度

	数学		物理		化学		生物		地球		生物圏		計	
富山大学大学院理工学教育部	9	(1)	16	(3)	14	(3)	16	(7)	10	(4)	5	(2)	70	(20)
富山大学大学院医学薬学教育部							2						2	
北海道大学大学院環境科学院											1		1	
北海道大学大学院農学院											1	(1)	1	(1)
東北大学大学院理学研究科			1										1	
東京大学大学院新領域創成科学研究科											1		1	
金沢大学大学院							1	(1)					1	(1)
名古屋大学大学院環境学研究科									1	(1)			1	(1)
京都大学大学院理学研究科									1	(1)			1	(1)
大阪大学大学院理学研究科			1										1	
合 計	9	(1)	18	(3)	14	(3)	19	(8)	12	(6)	8	(3)	80	(24)

令和元年度

	数学		物理		化学		生物		地球		生物圏		計	
富山大学大学院理工学教育部	4		9	(2)	14	(2)	15	(2)	8	(1)	6		56	(7)
富山大学大学院医学薬学教育部							1						1	
富山大学大学院教職実践開発研究科	1	(1)			1								2	(1)
北海道大学大学院環境科学院					1						1		2	
東北大学大学院理学研究科			1						1	(1)			2	(1)
筑波大学大学院数理物質科学研究科			1										1	
筑波大学大学院生命環境科学研究科									1				1	
宇都宮大学大学院地域創生科学研究科											1	(1)	1	(1)
首都大学東京大学院都市環境科学研究科									1	(1)			1	(1)
信州大学大学院総合理工学研究科											1	(1)	1	(1)
金沢大学大学院自然科学研究科							1	(1)					1	(1)
上越教育大学大学院							1						1	
名古屋大学大学院理学研究科			1										1	
名古屋大学大学院多元数理科学研究科	2												2	
愛知教育大学大学院教育学研究科	1												1	
京都大学大学院理学研究科							1	(1)	1	(1)	1		3	(2)
大阪大学大学院理学研究科			1										1	
合 計	8	(1)	13	(2)	16	(2)	19	(4)	12	(4)	10	(2)	78	(15)

令和2年3月新規大学等卒業者の求職・就職内定の状況

理学部

学科名	項目	①	②	③	③のうち就職内定者数			内 定 率
		卒業者数	①のうち 進学希望者数	①のうち 就職希望者数	④ 計	県 内	県 外	④／③(%)
数学科	計	44	8	32	29	5	24	90.6%
	男	40	7	29	28	5	23	96.6%
	女	4	1	3	1	0	1	33.3%
物理学科	計	36	13	20	19	11	8	95.0%
	男	28	11	14	13	7	6	92.9%
	女	8	2	6	6	4	2	100.0%
化学科	計	32	16	15	15	8	7	100.0%
	男	20	14	5	5	4	1	100.0%
	女	12	2	10	10	4	6	100.0%
生物学科	計	37	19	16	16	9	7	100.0%
	男	24	15	8	8	5	3	100.0%
	女	13	4	8	8	4	4	100.0%
地球科学科	計	38	14	23	23	3	20	100.0%
	男	22	10	11	11	1	10	100.0%
	女	16	4	12	12	2	10	100.0%
生物圏環境科学科	計	30	10	19	19	5	14	100.0%
	男	24	8	15	15	3	12	100.0%
	女	6	2	4	4	2	2	100.0%
合 計	計	217	80	125	121	41	80	96.8%
	男	158	65	82	80	25	55	97.6%
	女	59	15	43	41	16	25	95.3%

理工学教育部(修士課程)理学領域

専攻名	項目	①	②	③	③のうち就職内定者数			内 定 率
		修了者数	①のうち 進学希望者数	①のうち 就職希望者数	④ 計	県 内	県 外	④／③(%)
数学専攻	計	7	0	6	6	1	5	100.0%
	男	7	0	6	6	1	5	100.0%
	女	0	0	0	0	0	0	0.0%
物理学専攻	計	11	1	10	10	3	7	100.0%
	男	11	1	10	10	3	7	100.0%
	女	0	0	0	0	0	0	0.0%
化学専攻	計	21	1	20	20	9	11	100.0%
	男	17	0	17	17	8	9	100.0%
	女	4	1	3	3	1	2	100.0%
生物学専攻	計	19	3	16	16	3	13	100.0%
	男	14	3	11	11	1	10	100.0%
	女	5	0	5	5	2	3	100.0%
地球科学専攻	計	11	0	11	11	0	11	100.0%
	男	8	0	8	8	0	8	100.0%
	女	3	0	3	3	0	3	100.0%
生物圏環境科学専攻	計	10	2	8	8	4	4	100.0%
	男	7	1	6	6	2	4	100.0%
	女	3	1	2	2	2	0	100.0%
合 計	計	79	7	71	71	20	51	100.0%
	男	64	5	58	58	15	43	100.0%
	女	15	2	13	13	5	8	100.0%

令和2年度富山大学インターンシップ

インターンシップを希望する場合、下記のインターンシップがあります。

■富山県インターンシップ推進センターに参加している企業へのインターンシップ

受入情報の確認・インターンシップへの参加申込は、各自富山県インターンシップ推進センターHP インターンシップ NAVI とやま (<https://internshipnavi-toyama.jp/>) から行ってください。
参加日数により単位認定されます。

■他の都道府県の経営者協会等のインターンシップ

他都道府県の経営者協会等での参加については、各団体のウェブサイトから申し込むものや、大学を通して申し込むもの等がありますので申込み方法は確認してください。また大学を通して申込みが必要な場合は理工系学務課（理学部事務室）へ個別に相談をしてください。
各都道府県ごとに締切日がありますので、各自で確認が必要です。

■企業に直接申し込むインターンシップ （公募型インターンシップ）

自分でインターネットを利用して申し込む方法、企業の HP から申し込む方法があります。
（就職・キャリア支援センターにも企業からの募集案内があります。）

大学からの手続きが必要ないケースがほとんどですが、単位認定希望の有無にかかわらず、事前に必ず理工系学務課（理学部事務室）へ届出してください。

事前指導に参加したい場合も、理工系学務課（理学部事務室）へ相談してください。

■インターンシップの保険について

インターンシップ中の事故については、入学手続き時に加入した学研災付帯賠償責任保険により補償の対象となりますが、補償内容等について、加入のしおり等で再度確認しておくこと。
（過年度生は確認が必要です。）

無届で参加した場合は、「学生教育研究災害傷害保険（学研災）」および「学研災付帯賠償責任保険」の対象となりませんので、単位希望の有無にかかわらず必ず届け出てから参加してください。

■富山県インターンシップ実施スケジュール

夏のインターンシ
ップ説明会
(今年度は中止)

例年5月中旬～下旬頃にインターンシップ合同企業説明会が開催されます。
※新型コロナウイルスの影響により、今年度は中止になりました。

WEBエントリー
〆切(7月中)
※企業によって〆切
が異なります

インターンシップ NAVI とやま (<https://internshipnavi-toyama.jp/>) からエントリー
してください。

【注意事項】

- ・システム上は1人につき複数の企業にエントリー可能だが、必ず行ける範囲でエントリーをすること。
- ・第一希望の企業が不採用でも諦めないこと。インターンシップは就職活動ではなく、目的は「就業体験」であることを忘れずに。
- ・メールアドレスは確実に受信できるアドレスを登録受信設定も見直しを。
(ドメイン指定受信など)
- ・エントリー〆切や受入条件は、必ず各自で確認をすること。

事前指導

マナー講習
企業研究

6月～7月(予定) マナー講習(1) DVD 講習(理学部にて実施)
7月(予定) マナー講習(2) 講師によるロールプレイング
7月下旬～8月上旬(予定) 企業研究(1) 企業研究レポート(理学部へ提出)
※新型コロナウイルスの影響により、日程が変更する場合があります。
詳細は掲示・ヘルンシステムで案内するので必ず確認をしてください。

事前訪問・
インターンシップ
(夏季休業期間)

各自受入企業等と事前打合せを行ってから実習に参加してください。

礼状送付
アンケート
報告会(12月)

- ・実習終了後には各自受入れ企業等にお礼状を送付してください。
- ・富山インターンシップ推進協議会の報告会が12月上旬にあります。
(各大学1名による発表：詳細については後日掲示します。)

1 修学支援に関する制度

(1) 修学支援新制度（学部） ※令和2年度開始

この制度では、世帯収入に基づく区分に応じ、日本学生支援機構の給付型奨学金の支給と併せて授業料の減免を受けることができます。採用には、高等学校等において採用候補者を決定する予約採用と、大学入学後に申請手続を行う在学採用があります。

・ 高等学校等在学中に採用候補者に決定している学生の手続き（予約採用）

高等学校等で給付奨学金の申込みを行い、給付型奨学金の採用候補者に決定している学生は、所定の期日までに進学届を提出してください。その際、授業料減免の支援を受けるための手続が必要となります。

・ 大学に入学してから新制度の支援を希望する学生の手続き（在学定期採用）

説明会等で申請要項を受領し、指定の期日までに申請書類を提出してください。

手続期間及び手続方法については、各学部の掲示板及び本学ウェブサイトにより通知します。大学で定めた期限までに手続を行わない場合は、給付奨学金の支給や授業料減免の支援が受けられません。

富山大学ウェブサイト>キャンパスライフ>経済的支援>修学支援
新制度

<https://www.u-toyama.ac.jp/campuslife/support/school-support.html>



(2) 授業料免除（大学院）

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者に対し、授業料の半額又は全額について免除を認めることがあります。希望する学生は、説明会等において申請要項を受領し、指定の期日までに申請書類を提出してください。

手続期間及び手続方法については、各研究科等の掲示板及び本学ウェブサイトにより通知します。

富山大学ウェブサイト>キャンパスライフ>経済的支援>授業料・
入学金免除

<https://www.u-toyama.ac.jp/campuslife/support/exemption.html>



	担当	場所	マップ	連絡先
五福	学生支援課	学生会館 1 F	B 7	076-445-6087
杉谷	医薬系学務課	医薬学図書館 2 F	U 9	076-434-7130
高岡	芸術文化学部 総務課学務チーム	芸術文化学部 A 棟 1 F	A 棟	0766-25-9131

2 奨学金

本学が取り扱っている奨学金制度としては、日本学生支援機構の奨学金が代表的なものです。このほかに地方公共団体や民間の奨学事業団体による奨学金があります。

(1) 日本学生支援機構奨学金

① 貸与型奨学金

日本学生支援機構の貸与型奨学金は、経済的理由で修学が困難な優れた学生を対象とした奨学金で、返還の義務があります。

・ 高等学校在学中に採用候補者に決定している学生の手続き

所定の期日（4月上旬から4月中旬頃）までに進学届を提出してください。進学届の提出後、所定の手続きを行わない場合、奨学金の貸与は開始されません。

・ 大学に入学してから奨学金を希望する学生の手続き

以下を参考に、卒業後の返還を考慮して申し込んでください。

貸与型奨学金の種類

種類	学種		貸与月額（円）	貸与期間
第一種奨学金 〔無利子〕	学部	大学第一種奨学金	自宅 20,000 30,000 自宅外 20,000 30,000 40,000 } から選択※1 又は 自宅 45,000 自宅外 51,000 } 最高月額	貸与開始の年月から卒業又は修了予定の最短年月までの期間
		※同時に給付奨学金を受け る場合、月額が調整される ことに注意		
	大学院	修士・博士前期課程 専門職学位課程	50,000 88,000 } 選択	
		博士・博士後期課程	80,000 122,000 } 選択	
第二種奨学金 〔有利子〕	学部	大学第二種奨学金	20,000 120,000 } から選択	
第二種奨学金 〔有利子〕	大学院	修士・博士前期課程 博士・博士後期課程 専門職学位課程	50,000 80,000 100,000 130,000 150,000 } から選択	
入学時特別増額貸与奨学金 〔有利子〕 ※2	学部 大学院	第1学年（編入学した年月） において入学年月を始期と して奨学金の貸与を受ける 者を対象に、右記より選択 した額を増額	100,000 200,000 300,000 400,000 500,000 } から選択	

※1 申込時における家計支持者の年収が一定額以上の場合は、各区分の最高月額以外の月額から選択。

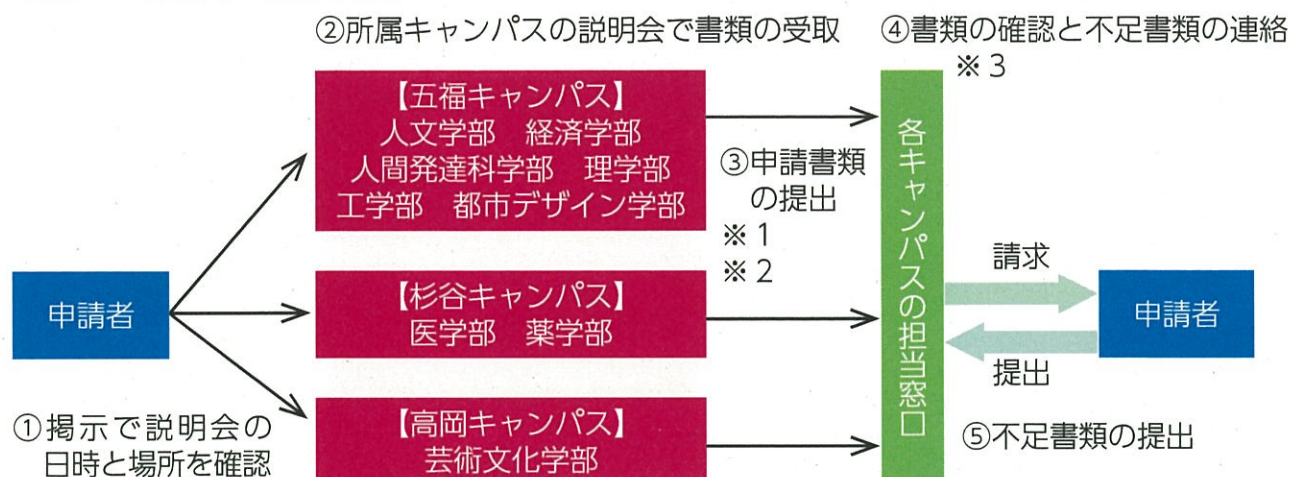
※2 希望者は、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」に申し込み、事前審査を受ける必要がある。

奨学生の募集・申込み

〈願書受付〉

学種	出願受付	採用通知
学部・大学院	4～5月	7月

〈学部1年次生の申請手順〉



※1 書類は、未着・遅れ等が発生しないよう、期日までに所属学部等のあるキャンパスへ提出すること。

※2 書類には、学籍番号と氏名を忘れず記入すること。

※3 各キャンパスの担当者からの連絡には、必ず返信すること。

	担当	場所	マップ	連絡先
五福	学生支援課	学生会館 1 F	B 7	076-445-6089
杉谷	医薬系学務課	医薬学図書館 2 F	U 9	076-434-7133
高岡	芸術文化学部 総務課学務チーム	芸術文化学部 A 棟 1 F	A 棟	0766-25-9131

〈申込資格〉

奨学生申込者を、人物・学業成績・家計・健康の各項について総合的に審査し、推薦者を決定します。学業成績と家計には一定の基準があり、次の基準に合致しない場合は推薦しません。

・学力基準

1年次に在学する者は、高等学校における成績が、第一種奨学金及び併用貸与においては3.5以上、第二種奨学金にあつては入学試験合格をもって適格とします。

2年次以上に在学する者は、大学における学業成績が、第一種奨学金及び併用貸与においては、標準修得単位数を修得し、かつ、平均値（在学中の学業成績の秀、優、良、可を3、3、2、1の点数に置き換え、これにそれぞれの修得単位数を乗じ、その総和を総修得単位数で除して算出する）が2.0以上、第二種奨学金にあつては、一定水準以上でなければなりません。

・家計基準

奨学金の種類・世帯人員により、それぞれ収入基準額が定められており、学資負担者の年間の総所得金額がその額を超えると、推薦の対象とはなりません。総所得金額とは、1年間の総収入金額から日本学生支援機構の定めにより必要経費及び特別控除額を差し引いた金額のことです。

・緊急・応急採用

学資負担者を失ったり、火災・風水害により家計に急変があったりした場合に、申し込むことができます。

奨学金の交付

奨学金は、毎月1回当月分が日本学生支援機構から直接奨学生個人の銀行預金口座に振り込まれます。

奨学金適格認定に伴う継続願の提出

奨学生は、毎年1回「奨学金継続願」を提出し、奨学生としてふさわしい適格性を有する者であるか否かの認定を受けなければなりません。配布する「継続願」用紙を指定の期日までにインターネットを通じて提出してください。**提出しない場合は「廃止」となり、奨学生の資格を失います（4月以降の奨学金は振り込まれません）。**

奨学生の義務

・学業

成績が著しく不良であったり、単位が不足したりすると、警告、停止、廃止等の処置が取られます。

・異動手続

奨学生が、休学・退学・転学部（転学科）・留学・復学する場合、また、改名・住所変更・学資負担者の変更等があった場合は、速やかに手続きをしてください。

・返還

貸与型奨学金は、卒業後返還の義務があります。返還金は新たな奨学生の貸与財源として運用されるため、定められた期間内に必ず返還してください。

返還中に、災害、傷病、経済困難等の事情により返還が困難となった場合は、返還期限の猶予や減額返還を願い出ることができます。

日本学生支援機構ウェブサイト>奨学金>奨学金の制度（貸与型）

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/index.html>



② 緊急採用・応急採用

失職・破産・事故・病気・死亡等、もしくは火災・風水害等の災害等、又は学校の廃止により、やむを得ず他の学校に入学することで修学に要する費用が増加し、緊急に奨学金の必要が生じた場合は、緊急採用・応急採用の対象となる可能性があります。詳細は、日本学生支援機構のウェブサイトを確認してください。

日本学生支援機構ウェブサイト>奨学金>申込方法>緊急採用・応急採用

https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/kinkyu_okyu/index.html



(2) 地方公共団体・民間団体の奨学金

地方公共団体や民間奨学団体の奨学金制度は、大学を経由して募集されるものと、直接募集されるものがあります。大学を経由して募集される奨学金は掲示にて確認し、希望者はその指示に従って手続きをしてください。

3 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による学生支援

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により学生生活の継続に支障をきたす学生のための支援に関する情報については、本学ウェブサイトでご確認ください。

富山大学ウェブサイト>キャンパスライフ

<https://www.u-toyama.ac.jp/campuslife/index.html>



教務に関するQ & A

Q. 子供（学生）の成績を知りたいのですが、案内はあるのでしょうか？

A. 毎年4月下旬～5月中旬頃、学生の前年度の成績通知書を保護者様の住所宛に発送します。通知書には、現在の単位修得状況等について簡単な説明書きもありますのでご参照ください。なお、学生本人から成績送付を拒否する旨の申し出があった場合は、成績通知書は送付されません。（本人拒否のため送付できない旨の文書が送付されます。）

Q. インフルエンザにかかってしまいました。

A. インフルエンザなど学校保健安全法施行規則に定められた感染性の病気にかかった又はその疑いがある場合は、出席停止となります。医師と相談の上、理学部教務窓口（下部記載の番号）まで連絡してください。

Q. 入院してしまいました。どのような手続きを取ったら良いですか？

A. まずは理学部教務窓口までご一報ください。退院後は、診断書又は入院期間のわかる書類（領収書等）を持って、上記の欠席届を取りに上記の窓口まで来てください。また、本学の教育研究活動中の事故に起因する入院であれば、保険が適用になる場合があります。学生会館内の学生支援課までご相談ください。

Q. サイエンスメディエーターとはなんですか？

A. ボランティア活動を通じて科学のおもしろさを広く社会に伝えようとする活動を行った学生に対して、認定・付与している名称です。履歴書に、「サイエンスメディエーター」認定を記入することができます。

3年生から履修できる理学部専攻科目「科学コミュニケーションⅠ」及び「科学コミュニケーションⅡ」を履修中又は修得しており、かつ在学中に科学に関するボランティア活動を行った学生が申請することができます。詳しくは、理学部教務窓口にお問い合わせください。

Q. 076-445-6□□□という番号から電話が…

A. 富山大学からの電話ですので、安心して出ていただいて大丈夫です。折り返し電話いただくとありがたいです。

※理学部教務窓口の電話番号は、以下のとおりです。

076-445-6546

076-445-6547

Q. 海外へ渡航するのですが、どのような手続きが必要ですか？

A. 海外旅行届などの書類を提出いただく必要があります。目的や期間等によって必要な書類が異なりますので、まずは教務窓口に行くようお願いください。なお、単なる観光渡航であっても、書類の提出が必要です。

Q. 理学部独自の表彰を行っていると聞いたのですが…

A. 理学部では、富山大学全体として実施している表彰制度のほかに、以下のような表彰を実施しています。なお、表彰された学生には、後援会からの補助で副賞をお渡ししております。
※今後変更になることもあります。

《理学部独自の表彰》

・理学部単年度成績優秀者表彰

優秀な成績を収めた学生に対して表彰する制度で、学科・学年ごとの前年度成績 GPA 上位者を表彰する。

・理学部意欲的な単位修得者表彰

より多くの単位を修得した4年生に対して表彰する制度で、学科ごとの上位者を表彰する。

・理学部 TOEIC IP テストにおける表彰

毎年6月・12月頃に行われる理学部 TOEIC IP テストにおいて、優秀な成績を収めた学生を表彰する。

《参考：富山大学全体の表彰制度》

次の（１）から（３）号に該当する本学学生や学生団体、および、本学を卒業及び修了した者、また、本学に特筆すべき功績があると認められる場合は、在学中であっても、次の（４）（５）号に該当するものについて、学部長や顧問教員等の推薦により、学長から表彰されます。

（１）学術研究活動において、特に顕著な業績をあげたと認められる学生・団体

（２）課外活動において、特に優秀な成績を収め、課外活動の振興に功績があったと認められる学生・団体

（３）社会活動において、特に顕著な功績を残し、社会的に高い評価を受けたと認められる学生・団体

（４）国内外における国際的通用性の高い評価、権威ある表彰制度又は大会、競技会等において、受賞又は高い評価を受け、本学の名誉を特に高めたと判断される者

（５）その他学長が前号の規定に相当する功績があったと認める者